

生きがい

第73号

発行 令和4年1月1日
(公社)上越市シルバー人材センター
本所 上越市西城町1-12-4
Tel. 025-522-2812
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405
Tel. 025-536-6100
編集 広報対策部会
印刷 (有)大貫印刷所

迎春
2022



「高田城址公園」撮影 広報 関川雅夫

年頭にあたって



理事長 井部 博光

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかな初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、三月以降新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、パンデミックの状態に陥りました。政府では、四月に全国を対象とする緊急事態宣言を発令し、外出自粛や事業者に対する休業要請を実施し、その後、五月二十五日に解除されたものの教育現場や民間企業等に広く影響を及ぼしており、シルバー人材センターも例外ではありません。

当センターの実績も、令和二年度は前年度と比較して契約額で千三百万円以上の減となりコロナ禍の影響をまともに受けたところです。

こうした中、今年度は民間企業からの受注の減少は未だ継続しているものの、公共事業や一般家庭からの受注は持ち直してきており、特に公共事業については市や教育委員会から施設管理や放課後児童クラブ補助員の増員等の新たな業務を受注し、契約金額の減少を抑えるよう努めているところでもあります。

また、講習会等の事業実施が難しい状況ではありますが、出来る限り実施出来るよう工夫しており、入会説明会については変わらず実施し、新規会員の獲得に努めております。

今はシルバー事業にとつて非常に困難な状況ではありますが、会員の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っております。

最後に、会員とご家族皆様のご健康を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年の抱負

年男・年女の皆さん



中川 幹太

上越市長

明けましておめでとうござい
ます。

上越市シルバー人材センター
の会員の皆様、職員の皆様には
希望に満ちた輝かしい新春を
お迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

貴センターにおかれましては、
多くの会員の皆様が幅広い分野
でご活躍され、高齢者福祉の増
進はもとより、市民の日常生活
を支えていただいていることに、
深く敬意を表しますとともに心
より感謝申し上げます。

私は、「市民の健康増進」を
市政運営の重要な政策の一つに
掲げ、全国でも誇れる健康なま
ちを目指し、高齢者の寝たきり
防止を始め、子どもや働く方々
を含めた予防医療・予防介護を
推進してまいりたいと考えてい
ます。

全国的に少子高齢化が進行
し、地域の労働力が減少する一
方、高齢者の就労率が大幅に上
昇しているなど、高齢者像が大

きく変わってきています。当市
でも、元気で活躍される高齢者
が増えてきており、私といたし
ましては、高齢者の皆さんが社
会を支える担い手になっていた
だくことを期待するものであり
ます。

毎年、多くの仕事が、地域の
皆様から貴センターへ寄せられ
ていることは、会員の皆様方へ
の信頼の表れであります。昨年
は、産前・産後ヘルパー事業の
新たな実施や豪雪によって傷ん
だ庭木の処理等を率先して請け
負っていただくなど、活動の幅
を積極的に広げていただきまし
た。活力ある高齢社会を支える
地域の中核的な組織として、貴
センターの担う役割は一層重要
なものとなっております。

市といたしましても、市民の
皆様の日々の生活と地域の姿に
向き合いながら、一人一人が居
場所と出番を持つて、地域の中
で共に支え合いながら暮らして
いけるよう、皆様の活動を支援
し、また、皆様の力をお借りし
ながら、安心して暮らせるまち
づくりを推進してまいります。
結びに、上越市シルバー人材
センターの益々のご発展と、会
員の皆様のご健勝、ご多幸を心
から祈念申し上げます、新年のご
挨拶といたします。

新年の抱負

年男・年女の皆さん



早川 丘一
(寺町二)

昨年四月からシルバー人材セン
ターにお世話になっております。北
城高校の校舎管理の仕事をお願い
て、初めは戸惑いましたが、二人
の先輩に聞きながら七か月、何と
か今ではやっていきます。自分も七
一歳、物忘れが多くなり、気を付
けてもなかなかダメです。学校内
で見回す時は指差しで確認してい
ます。これからも体に気を付け、
無理をしないで頑張っていきたい
と思います。新年も皆様にとって
良い年でありますように。



池田 かをる
(長浜)

シルバーに入会して初めてのお
仕事は、「北方領土パネル展」の管
理業務でした。この時、勉強しな
くては、と思ったのですが本一冊
も読む事はありませんでした。今
年は毎月図書館に行き、少なくと
も月一冊は本を読みます。文字に
親しみ、脳を刺激し、シルバーの
お仕事、ハイキング同好会、筆耕
練成会を休まず参加したいと思
います。



稲田 美代子
(柿崎区)

友人と一緒に入会した当初、真
夏の暑い日に二人でポスティング
の仕事をして楽しかった思い出が
印象に残っています。あれから八
年経ちました。今は主に漁港や公
園のトイレや施設内清掃作業を
やっています。頂いた仕事で人々
の出会いがあり、少しの会話も楽
しく、心の栄養になっていると
思っております。仕事や趣味(里
山歩き等)を長く続けられるよう
健康に気を付けて頑張りたいと思
います。



星野 正行
(柿崎区)

シルバーの事務局に顔を出した
のが入会のきっかけとなり、早い
もので六年目になります。草刈り
や除草剤の散布等を主に行ってお
りますが、特に自分の背丈ほど伸
びた雑草を片付ける作業や広大な
芝生を大勢の会員の方たちと刈払
い、大変苦労した思い出がありま
す。これからは怪我をしないよう
に安全第一に作業を行い、健康で
過ごしたいと思っております。

2021 主な実施事業

今年度もコロナ禍の影響で予定していた事業がなかなか実施出来ない状況でしたが、そんな中でも、感染予防対策を講じながらいくつかの事業を実施し、会員の皆さんから参加していただきました。

剪定講習

(六月十六〜十八日、七月二、十三日)

剪定作業後継者育成のため、(株)Rにいがた様を講師に、植物の基本的知識や剪定技術の基礎を学ぶ三日間の講習会を実施しました。また、技術のレベルアップを目指し、後日希望者を対象に、松の剪定講習会も行いました。



新人会員対象接遇マナー講習

(九月六、十日)

令和二年十二月から令和三年六月までに入会した新会員を対象に、お客様と接する際の挨拶の仕方や、態度、言葉遣いを学ぶ講習会を開催しました。



冬囲い講習

(九月二十八〜三十日、十月十四、二十五日)

冬囲い初心者を対象に、男結びや低木の囲い方を学ぶ講習会を開催し、女性を含む十三名の会員が参加しました。また、冬囲い作業現場において戦力となる会員を育成するための冬囲い講習会、及びレベルアップ講習会を行い、冬囲いの基本のほか、櫓の組み方や吊りの方法を学びました。



この他、今年度の新しい取組として「障子張替え講習会」や「ハラスメント講習会」等を実施しました。



板倉区会場参加の皆さん



柿崎区会場参加の皆さん



高田会場参加の皆さん



清掃ボランティア(三会場)

(十月六日)



講習に参加しました

障子張替え講習会
に参加して



酒井 英晴
(昭和町二)

介護施設の宿直業務を辞めて一年。少し体を動かしてみようと、講習会に参加しました。

私を含め四人が指導役の先輩の下、張替えを体験。紙の剥がし方、糊のつけ方、貼り方、カッターの使い方等で汗びっしょり。

ことに先輩の手際の凄さは、数年毎に自宅の障子を張り替えることしか経験のない私には、一つひとつが目から鱗でした。

その後、先輩のお手伝いをしながらノウハウを教えていただき、今は単独でも仕事をしています。

最初は緊張しましたが、「きれい、部屋が明るくなった」と言われた時は心の中でガッツポーズ！



まだ腕は未熟ですが、精進していきたいと思えます。



ハラスメント講習
に参加して



赤尾 栄雄
(国府二)

十月二十八日、職場におけるハラスメント防止についての講習会に参加しました。

私は現在、老人福祉施設で宿直業務の仕事をしております。女性や若いスタッフが多い職場のため、ハラスメント行為には注意をしなければいけないの思いもあり、この講習会に進んで参加しました。

講師のユーモアのあるトークに感心しながら楽しく受講しました。途中、四人一組に分かれテーマに添った話し方の実践があり、最初は緊張感もありましたが、同じ派遣の会員ということもあって、皆すぐに溶け込み有意義な時間を過ごしました。ハラスメントは自分が

気が付かないうちに相手を傷つけていることがわかり学ぶことが多い講習会でした。



講習会です。

第19回
就業先拜見

こんな仕事をしています

放課後児童
クラブ補助員



寺島 洋
(高住)

令和元年五月、シルバー人材センターのチラシで「放課後児童クラブ補助員」に応募、研修後、国府小に二か月、十月から春日小に派遣されました。代表に紹介してもらい、日々適切な指導をいただきます恵まれた環境に感謝しています。最初は大規模校にビックリしましたが、学習に運動、遊びと「役に立ちたい」と、常に安全に気を配り、瞬時に変化する状況にどうサポートするか緊張の日々です。

この歳になって先生と言われるのが日常交わす挨拶は実に爽やかで「ありがとうございます」や下校時の「助かりました」のひと言で全てが癒されます。

私は老人福祉施設で洗濯業務をしています。一か月に十日、三人交替で働かせていただいています。仕事の内容は食事用のエプロン、おしぼり、入浴時の衣類やその他色々です。洗濯、乾燥が終わった衣類を入居者様名別に振り分け見ます。一日のうちで決められた時間内に多種類の洗濯をしなければならぬのは大変な作業ですが、全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。



全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

元気で働ける
事に感謝



滝澤 八千代
(柿崎区)

全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。



全部仕上がった洗濯物を見ると、とても満足し今日も無事一日終わったという充実感と安堵感を覚えます。こうして元気に働かせて頂けることに感謝しています。

専門部会活動 この一年(部会報告)

技能推進部会報告

シルバーの看板業務である剪定作業や冬囲い作業に携わる新人会員さんから、基礎的な技術を学んでもらう講習会を四種目(剪定レベルアップ、松の剪定、初心者向け冬囲い、冬囲いレベルアップ)で開催し、受講者からは即戦力として就業していただきました。

(部会長 橋立 與栄)

事業開拓部会報告

本年度の重点活動として、上越市と協定を結んでいる「空き家管理」の受注拡大を図るため各公共施設にパンフレットを設置しました。九月から十月にかけて部員と共に市内二十三か所の施設と総合事務所十一か所を表敬訪問し、パンフレットの活用をお願いしてきました。他に連合会主催の「認知症サポーター養成講座」や「福祉・介護・健康フェア」でのシルバースペースでのPR活動を行いました。引き続き会員紹介カードによる一人一会員入会活動を展開していきますので、会員の皆様のご協力をお願いします。

(部会長 矢嶋 威)



広報対策部会報告

「生きがい」の編集は記事の割り付け、掲載写真の選定、校正作業等が主なものです。原稿依頼を快諾して戴いた皆様には感謝申し上げます。お陰様でコロナウイルスのため多くの事業が中止となり紙面の変更を余儀なくされながらも、年二回発行できました。

(部会長 池田 勝)

女性部会報告

部会発足から三年、コロナ禍で密を避けての計画を立て、六月「太極拳教室」、十月「秋の美術館めぐり」、十二月「生け花教室」は午前、午後に分かれて行い、いずれも大好評に終わり部員一同喜んでいきます。今後、皆様の参加しやすい計画を考えて参りますので、大勢の参加をお待ちしております。

(部会長 深川富士子)



太極拳教室 / 6月
18名参加



秋の美術館めぐり / 10月
26名参加



生け花教室 / 12月
16名参加

「秋の美術館巡り」に参加して



小谷 龍吉
(上源入)

新春おめでとうございます。昨年もコロナ禍で不自由な生活であった。そんな中、女性部会の「秋の美術館巡り」に参加し心を和まし元氣を出そうと申し込む。

上越のみほとけ展は三十体の佛像を一堂に会した特別展で、民が捧げた「祈る」みほとけに喜怒哀楽の歴史を感じる。

名作日本画、小林古径の『髪』は、半裸の娘の長髪を後ろで梳かす母とのやさしい姿が美しい色と線で描写した名画である。赤色の櫛、朱色の唇、そしてピンクの乳房。それらの色は色味の少ない淋しい画面を豊かにしてくれる。芸術の秋ありがとう！本当によかった。

シルバースilver会員互助会通信



会員互助会会長
杉田 久

明けましておめでとうございませう。皆様には、健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は二年続きの新型コロナ禍で会員互助会事業(行事)の親睦事業も二年続けて実施することが出来ませんでした。今年は新型コロナ感染症も収束して、親睦事業が実施できる事を切に願いたいと思います。なお、このような状況に鑑み、令和三年度の追加事業として三月中に講演会の開催を計画したいと思っております。詳細が決定次第ご案内を差し上げますので、大勢の皆様のご参加をお願いいたします。

これからは、ウイズコロナで共に力を合わせ頑張つてまいりましょう。皆様がこの一年、健康でシルバースペースで活躍されますことをご祈念申し上げます。

ご冥福をお祈りいたします

互助会規程に基き、亡くなられた会員のお宅へ幹事が弔慰金をお届けしました。

(機関紙第七十二号掲載以降に亡くなられた会員)
★故 梅澤 勇雄 様(春日山町二)

事務局だより

<配分金と税金について>配分金収入に対する所得税法上の取り扱いについて

会員の皆様を受ける配分金は、所得税法上「雑所得」とされ、受け取った配分金収入は期間内(2月16日～3月15日)に確定申告をする必要があります。配分金収入に対しては、「**家内労働者等の事業所等の所得計算の特例・租税特別措置法第27条**」より、55万円を上限として最低保証必要経費が認められます。

なお、配分金収入と給与所得(シルバー派遣による賃金)がある場合は、55万円から給与所得控除額を控除した残額が配分金に係る必要経費となります。

また、公的年金を受給している場合は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。

【計算例示】 会員A(66歳)の年間収入は次のとおりでした。

- ①配分金収入 83万円
- ②給与収入 60万円(シルバー派遣による賃金)
- ③公的年金収入 130万円

【計算方法】 (1)配分金収入及び給与収入に係る計算

・給与収入(60万円)－給与所得控除額(55万円)＝給与収入に対する所得金額(5万円)
 給与収入に対する所得金額(5万円)－所得金額調整控除(5万円)＝0万円 …(A)

※所得金額調整控除は上限10万円まで

・配分金収入(83万円)－必要経費(55万円－55万円)＝83万円 ……(B)

(2)公的年金に係る計算

・公的年金収入(130万円)－公的年金等控除額(110万円)＝20万円 ……(C)

※公的年金等控除額は、受給者が65歳未満と65歳以上が異なります。

【納税額】 (A)+(B)+(C)＝0万円+83万円+20万円＝103万円

所得金額(103万円)－基礎控除(48万円)＝55万円

課税所得金額(55万円)×税率(5%)＝所得税額27,500円

所得税額(27,500円)×復興特別所得税(102.1%)＝28,000円(100円未満切り捨て)
 ……(納税額)

※なお、確定申告については高田税務署(電話523-4173)へお尋ねください。

会員数	
(2022.1.1現在)	
男	814名
女	280名
合計	1,094名
本所	855名
支所	239名



今年度の地域懇談会は開催する予定です

地域懇談会は、事務局からの現状報告や、会員の皆さんからシルバー事業の運営等に対して直接声をお聞きするものですが、昨年度は新型コロナウイルス感染症が拡大していたため開催を中止しました。

現在、感染状況が落ち着いていることから、このままの状況が続けば今年度は開催する方向で考えています。開催については改めてご案内します。

あとがき

明けましておめでとうござい
 ます。

私たちの生活を一変させた新型コロナウイルスはワクチン効果もあり、ようやく収束に向かっているかに見えます。ウイズコロナの生活にも慣れましたが、元の日常生活を取り戻すため、一刻も早く改良ワクチンや治療薬に登場してほしいものです。今年も良き年になりますように。

(広報対策部会 岡本 重孝)

